

● 各種訓練の紹介③

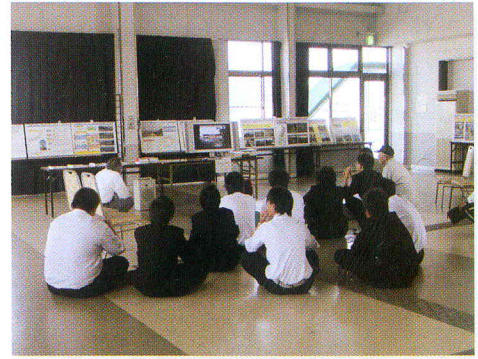
防災用DVD講習

—小松島港湾・空港整備事務所—

各班毎の防災訓練の最後には、防災用DVDを使用した講習会を行いました。

地震・津波への備え、災害が起こった場合の対応など、大きく4項目(①近い将来発生する地震は、②災害時重要な共助、③整備が進むライフライン、④家族の命を守る耐震補強)について紹介し、参加者への啓発活動を行いました。

防災用DVD:日本に住むための必須!!防災知識
(社団法人 土木学会発行)



各種訓練のタイムスケジュール

訓練	kocolo防災訓練		要援護者対応訓練	漂流物対策訓練	防災パネル等展示
主な参加機関	NPOこまつま 小松島港湾 (地域住民)	小松島市消防本部	小松島市介護福祉課 民生委員 小松島高校	徳島県 小松島市産業振興課 小松島港湾	小松島港湾
内容	避難訓練	応急手当講習	情報提供、物資配給	防潮堤の開閉 防潮ライン周辺の清掃	防災用パネル展示 防災用DVD放映
場所	kocolo→合同庁舎	kocolo 2階	要援護者宅	防潮ライン	kocolo 2階
9:00	9:00 準備開始 9:20 開会式 kocolo 2階	9:30 参加者説明会	9:30 参加者説明会	9:30 参加者説明会	9:20 パネル展示等
10:00	10:00 避難開始	11:00 講習会	10:00 訪問開始	10:00 ラインウォーク	11:30 防災用DVD講習
11:00	11:00 終了 講習会	11:30 終了	11:00 終了 講習会	11:00 終了 講習会	12:00 終了
12:00	12:00 閉会式 12:10 終了 12:30 反省会				

訓練成果と主要な意見

今年の訓練では、「集客施設に集まる人々の避難訓練」、「津波による漂流物を減らすための防潮堤の開閉作業や清掃活動」など、みなとオアシス周辺での日々の活動に繋がる部分を中心に取組みました。ちなみに昨年は、「浮棧橋を利用した小型船による海上輸送訓練」や「緑地のオープンスペースでの炊出し訓練」など、災害時のみなとオアシスの施設の有効性を検証しました。

みなとオアシスの各種施設を災害応急対策へ有効に活用すると共に、地域の活動団体等を中心に市民が協力して「日頃からの防災意識の向上」、「基本に立ち返った防災活動」に取り組むことが大切です。地元高校の防災クラブが参加する「要援護者の安否確認訓練」など、徐々にその輪を広げれば、今後は避難所のボランティア活動などにも広く応用でき、「みなとオアシス」と「地元学生及び市民」が率先して地域を守る共助の芽生えに繋がります。

訓練以上の実践対応は、なかなか期待できません。地域の防災・減災には、出来ることから1つずつ行っていく地道な訓練の継続が重要です。

発行:小松島みなとまちづくり協議会

(平成23年度事務局:国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 TEL:0885-32-3357)

総会構成員

徳島大学、小松島市、小松島青年会議所、小松島商工会議所、小松島漁業協同組合、小松島高校、日本通運(株)小松島支店、共同港運(株)、小松島市中心市街地活性化検討会、みなとまちづくリマイスター、NPO 法人港まちづくリファンタジーハーバーこまつま、徳島県